

議 長	副議長	局 長	次 長	係 長	係	合 議

議会広報広聴調査会記録

平成 28 年 6 月 6 日(月)

10 : 00 ~ 12 : 05

議会 第 1 委員会 会 室

【出席者】 芦谷委員長、串崎副委員長

足立委員、岡野委員、柳楽委員、小川委員、野藤委員、
飛野委員、平石委員、牛尾昭委員

【事務局】 外浦次長、田中書記

議 題

1 議会報告会の反省

- ・ 執行部に提出する意見要望等を選択(別紙)
- ・ 同じ開催場所では参加者がいつも一緒になる。
- ・ 場所を変更したり、色々な団体に出向くのもよい。
- ・ ボイスレコーダーでの録音は何班か分かれていると、雑音が入って後で纏めるのが難しい。意見は紙に記入した方が纏めやすい。
- ・ 開催時間が長い。(地域井戸端会の周知には時間を1時間程度としてはどうか。)

2 地域井戸端会の開催について

- ・ 10月24日～10月27日(8か所)
開催場所は次回報告

3 その他

(1) 行政視察の反省

あきる野市の議会広報を参考にして、リニューアル出来る箇所を業者と協議する。

【議事の経過】

[10時 00分 開議]

芦谷委員長 議会広報広聴調査会を始めます。今日は申崎副委員長は葬式で少し遅れます。

1. 議会報告会の反省

芦谷委員長 これは見てもらった方が良いかな田中さん。

田中書記 配布資料は5月議会報告会の人数を表にしました。裏側に24年度からの人数を全部載せているので参考にしてください。皆さんから提出いただいた報告書をもとに、執行部側に対する要望意見と議会側に対する要望意見とをA4の資料に分けて書いてあります。あとはアンケートの集計を見て参考にさせていただけたらと思います。

芦谷委員長 資料が多いので少し目を通す時間を取り、その後に次の井戸端会へ向けての提言も含めて反省したいと思います。約5分くらい。

《 資料黙読 》

議会報告会と地域井戸端会とは連動していますが、まずは報告会の参加者やありようの反省をしていただき、その後で出された要望意見を市長に送るものと議会に対応するものに仕分ける必要があるかと思います。報告会について何か意見があれば。平石副議長。

平石副議長 去年はどういう纏め方をしましたか。

田中書記 去年は出たものを執行部に下ろしました。それを決めていただくのは正副一任という形で、議会で回答するものについても正副が決められて、後で市議会だよりとホームページに載せて周知しました。

平石副議長 正副にお任せするのも気の毒で。全部下ろしたわけではないですか。

田中書記 全部ではないです。こと細かく載せていますが該当から外した方が良いものもあると思われま。

平石副議長 体系別に仕分けしてやればやりやすいのかと思います。

芦谷委員長 前回市長へ送る案件の纏め方は、ある程度書記で案を出したんですか。

田中書記 あの時も10会場したので、副委員長は1会場から1つずつでも出た意見は載せたいという話をされていました。そうは言っても内容が被っているものもあったので必ずしもそうはなりません。10項目くらい下ろしました。

芦谷委員長 どうせ最後は正副委員長に一任になるかもしれませんが、市長に対して特に伝えるべきだと思う件があれば、個人の思いも含めてお願いします。

牛尾昭委員 公民館ごとに上げるものを選んで最終的に調整したような気がするが、違ったかな。

田中書記 公民館ごとに上げたというか。

牛尾昭委員 被るものは纏めて上に上げた気がしたのだが。

田中書記 大体正副がされたので、ここで話をさせていただいて。その方が良いと思いますが。

平石副議長 公民館ごとにやっても良いと思います。

牛尾昭委員 会場ごとに纏めて。

平石副議長 そして皆で話を決めて。

芦谷委員長 では今福の中でこれというものは。

飛野委員 2番、9番、11番。今福以上。

芦谷委員長 はい。三隅。

柳楽委員 17番は入れた方が良くと思いますが25番はどうでしょうか。

牛尾昭委員 見直ししているだろう。

芦谷委員長 25番は丸ですね。

(「25番はやっているでしょう」という声あり)

ではいいか。はい。

柳楽委員 地元の方の気持ちとすると26番が強いと思います。防災行政無線でお悔やみをやってもらいたいというのは。

平石副議長 三隅はケーブルテレビが公費で全戸に入っているでしょう。

柳楽委員 ただ、ケーブルテレビのお悔やみを見ようとすると、放送時間に合わせて帰宅しなければいけないでしょう。高齢者にとってはそれがなかなか厳しいという意見が。

平石副議長 三隅にデータ放送ないのか。

飛野委員 あるよ。

柳楽委員 地元の人はあることを言っておられましたよね。

飛野委員 データの見方が分からないだろう。

柳楽委員 そうなんですかね。そういう所が高齢者にとって分かり難いという部分だと思います。

平石副議長 それは三隅の担当者に言っておいた方が良くかもしれないな。

芦谷委員長 では三隅は17番だけで良いですか。27番の霊園にトイレがなく水を使うのに不便というのは。

野藤委員 まだ整備してないんでしょう。

芦谷委員長 火葬場へ向いて入るんです。だから別にあつた方が良いという話なんですよ。

柳楽委員 火葬場はいつもは開いてないから。

牛尾昭委員 150基を新設したからそのこともあるのだろう。

平石副議長 でも凶面あつたよ。

牛尾昭委員 大体霊園はお寺の敷地にあるからお寺がトイレを用意しているものだがな。離れた場所にあつたらトイレがないと困るだろう。

柳楽委員 火葬場のを使つてくださいと言われたけど、年寄りはそのまで行くのが……。

牛尾昭委員 火葬場は普段閉まっているだろう。

柳楽委員 そうなんですよ、使っていない時は閉まっているので。

平石副議長 出来ないことを言うこと自体おかしい。

牛尾昭委員 一応上げようじゃない。

芦谷委員長 良いですか27番を上げて。
(「はい」という声あり)

牛尾昭委員 はい。では周布公民館についてお願いします。

野藤委員 34番は一応入れておいた方が良いのでは。

牛尾昭委員 38番の、市報は月2回が1回になった理由は分からないんですが。

外浦次長 公費の縮減ですよ。

牛尾昭委員 そうですね、それしかないと思います。

平石副議長 忙しいという声があつて見直しをしたと記憶していますが。

芦谷委員長 各自治区それぞれが毎回出ていたのが、今出ない所がある。

牛尾昭委員 月に2回出れば忙しいよな。

柳楽委員 100件くらい所もあるよ長沢みたいに。

芦谷委員長 常会するような所なら良いかもしれないけど、配る人が大変ですよな。

小川委員 他は良いですか。

牛尾昭委員 結構公民館のあり方について意見が出ていました。

柳楽委員 他の所も、職員は3人いるけど3人同時に休んで休館の場合があると。

芦谷委員長 三隅でありましたね。

野藤委員 24番。

牛尾昭委員 42、43あたりが同じような内容ですよな。

野藤委員 これはいけないでしょう。3人いて3人とも休んだら意味ないよな。

平石副議長 定休日があるんですよ。

牛尾昭委員 定休日の話ではないでしょう。

牛尾昭委員 定休日以外でもあつたという話でしょうこれ。

柳楽委員 公民館の主事さんの集まりだとか、館長さんも何かがあってということだと思います。

野藤委員 公民館事例発表会みたいなものをやるでしょう。あの辺は休みですけど。

牛尾昭委員 でも毎年あるわけではないでしょう。

野藤委員 いえ毎年1回です。

柳楽委員 それはね。

牛尾昭委員 そういふのは独自にやればいいのかにね。

芦谷委員長 はい、三隅公民館の24番も含めて42、43番と。

平石副議長 公民館のあり方で。

芦谷委員長 石見公民館です。

牛尾昭委員 51番は上げた方が良くはないのですか。市街地に公民館が少ないのは事実だし。52番も結構言われるけど。介護保険も言われるんだよね。

柳楽委員 現時点ではそうかもしれないけど、もう少し先ではすごく高額な医療費を使わなければならないことがあるかもしれないというのもあるので、難しいと思います。

牛尾昭委員 世代間の助け合いだと言っても、個人にとっては使う人が払っているのだから使わなければ損だといって、一線を越えたような使い方をする特定の人がいらっしゃる、それが目に見えるから余計に「あそこの何とかさんは」という相談をされて困るんだ。

柳楽委員 こういう形にすると、元気でいてそれをもらおうという励みになる場合もあるかもしれませんよね。

牛尾昭委員 浜田市の商品券でも、2000円でも3000円でも元気出してくださいと渡せば良いんだよ一般財源で。介護保険会計ではそんなこと出来ませんから。出来れば上げて欲しいと思います。

芦谷委員長 はい。他はどうでしょうか。
(「なし」という声あり)
では弥栄は。4項目ありますが。
(「63番」という声あり)

野藤委員 64番はどういう意味なんですか。

飛野委員 これも給食に絡んだ……。

牛尾昭委員 子どもが1人になっても地元で給食しろということだろう。

野藤委員 なるほど。

芦谷委員長 65番というのは、施設に入り手が少ないということなんだろうか。

牛尾昭委員 結局新しい施設が出れば職員を集めるのに、待遇を良くして募集しないとならないでしょう。そうすると職員数に限りがあるから。だから浜田市

が事業をやっているわけだ、国の交付金を受けて。

芦谷委員長 利用者の奪い合いとありますが。

牛尾昭委員 一緒のことだ。空いたベッドがあれば売上が上がらないだろう。

芦谷委員長 そういう自治体があるんだろうな。

外浦次長 空いているということでしょうかね。

牛尾昭委員 高砂苑の苑長さんがおっしゃっていた。

野藤委員 弥栄にあるのに市内から入ってきて、車に無理やり押し込んで連れていくと。デイサービスの車が朝8時過ぎには行列するじゃないですか。

柳楽委員 施設によって費用が違うではないですか。そういう面もあるから難しいかと。

岡野委員 これデイサービスではないですか。どこどこ地区にデイサービスがあっても、関係が上手くなくなったりすると違う所を渡り歩いて、噂になって僕もそっちへ行くという。

牛尾昭委員 新しい所が快適だと。どうせ行くなら。だから選択はあるわけだから。

野藤委員 ダメならあなたはここ、というわけにいかないですよ。

牛尾昭委員 グループホームから言えば、体力のある企業がグループホームを開設する場合と、グループホームを初めて立ち上げるような施設と、明らかに差がある。体力のある所は余裕を持ってサービスして、小さい所はやっていけなくなる。そういう話を聞いても対処のしようがない。

野藤委員 難しいですよ。

芦谷委員長 はい。旭の方をお願いします。

野藤委員 67番は。

牛尾昭委員 新規事業だから上げておこうか。71番難しいね。火葬場の計画が市民にきちんと伝わってないと思うんです。だから上げた方が良くないんじゃないか。

芦谷委員長 上げてもっと市民へ説明しろということでしょうか。はい。続いてどうですか。

牛尾昭委員 74番は何を指しているんだろうね。お金がなくて施設へ入れないとは、グループホームは国民年金では入れないからな。今年から広域で1万5000円くらい補助をしているらしい。特養なら入れるよな。

柳楽委員 特養は規制があるから。仕事がなく経済的に難しくってという人の……。弥栄のあそこがわりと介護度が低くて安い所に入れるという施設で、よくあそこで回されていますよ。ああいうのが増えて欲しいということですかね。

牛尾昭委員 一応上げるか。整理して。

芦谷委員長 上げましょう。他どうですか。

野藤委員 75番の地域おこし協力隊は町内全域に対応してもらってはとはどういう意味ですか。

平石副議長 そこ限定ではなくて、という話でしょう。

柳楽委員 それはちょっと難しいのでは。

牛尾昭委員 だから良い所だけ見ていらっしゃるんですよ。あそこに来ているなら自分たちの所にも、という意味だと思います。

柳楽委員 あれは市に何人までという限定はないですよな。
(「ない」という声あり)
邑南は結構たくさん入っていらっしゃって。

牛尾昭委員 メニューで人が来るわけですから、人ありきでなくてメニューがないといけないのだから。ちょっと手伝ってもらいたいというだけでは人は来てくれない。

野藤委員 手間ではないですからね。

牛尾昭委員 手間だと思っている人は羨ましがるよな。あれも交付金事業でしょう。

芦谷委員長 3年間のね。他はどうですか。

野藤委員 83番はどうなんですかね。

芦谷委員長 7割5分に減ったからというのがあって。

牛尾昭委員 バラ撒きだという声もあるけど。

柳楽委員 二分されますけどね。

芦谷委員長 旭はこれで良いですか。では美川をお願いします。

牛尾昭委員 100番は上げるのかな。

芦谷委員長 はい一応。国府についてお願いします。

牛尾昭委員 103番のは元中村議員がおっしゃったんだ、町内会長だから。確かにあそこは危ないのだが。地元にあの辺の交通指導員はいらっしゃらないのかな。

野藤委員 登下校の時間帯に見守り隊が立ってますよ。見守り隊では出来ないからということですね。交通指導員だったら……。

牛尾昭委員 交通指導員なら月に何回以上立たないといけないとか、訓練を受けないといけないといった制約があるからね。

芦谷委員長 左岸側を下府駅へ向いて通るということなんだろうな。
(「日光タクシーの所」という声あり)
あああそこか。

牛尾昭委員 あの上の方にちょっと家が出来ているからあるんだ。選挙の時にあそこ渡るの大変だからな。

岡野委員 9号線からあそこで曲がろうと思ったら車を置く場所がないので、危な

牛尾昭委員

いんですよ。車の陰に歩行者が隠れていることもあるし。

芦谷委員長

一応上げてみましょうよ。

牛尾昭委員

はい。他どうですか。105番はどうですか。

野藤委員

貯水槽はどこにでもあるわけではなくて、少し勾配がある所では農業用水の関係みたいな感じで、国府や有福には結構あるんですよ。

牛尾昭委員

あれは上水道タンクです。生湯と竹迫と熱田。

野藤委員

あの時は上水道タンクの話ではなかったような気がしたんだが。

牛尾昭委員

地下にある分でしょう。上水の大きな。

岡野委員

この地区は防火用水があるんだよ。だから西村議員が言われたのは多分その話だと思って僕は聞いていたんだが。昔はブドウ園を作っていて今はタンク自体は市のものですが水道のパイプ自体は個人がしかれているので、そこから枝出しているの整理出来ないんですよ。だから市が手を出さないのではないですか。

牛尾昭委員

旧国府町地区は防火用水が結構あるんですよどういうわけか。

野藤委員

家が密集していて火災が多かったとか。

岡野委員

ブドウ園があった関係で、水をスプリンクラーで出していたから。

芦谷委員長

どうしましょうか。

牛尾昭委員

まあ町内会長に初めてなっていたから、あれだけ上げておくか。

(「はい」という声あり)

芦谷委員長

はい分かりました、やりましょう。浜田をお願いします。1個しかないのだからこれは入れないといけないでしょう。

野藤委員

何番ですか。

芦谷委員長

109番。

柳楽委員

その下も。

平石副議長

これは全体を通して出た意見として、担当課に伝える。回答はいらぬが情報提供のような形で、上げておいて良いのでは。ここで纏めたものは市長に出して。全て投げて、あとは執行部側で分けなさいとしても良いだろうし。

芦谷委員長

今まで出た意見までで敢えて確認はしませんが、記録しているのでこちらで纏めさせていただきます。1回見てもらわないといけないよな。

田中書記

はい。

芦谷委員長

では、市長の件については言われた所を柱にしながら纏めさせていただきます。また意見を頂戴したいと思います。

続いて議会の分です。議会の分が112番までありますがどうでしょうか。これについては纏めて次の議会だよりに載せるのかな。

牛尾昭委員
外浦次長
芦谷委員長
牛尾昭委員
芦谷委員長
牛尾昭委員
芦谷委員長
平石副議長
平石副議長

牛尾昭委員

芦谷委員長

牛尾昭委員
芦谷委員長
岡野委員
平石副議長
岡野委員

平石副議長
飛野委員
牛尾昭委員

芦谷委員長
牛尾昭委員

芦谷委員長
牛尾昭委員

集約して載せるんじゃないの。
ある程度纏めて、絞ってやっていますね。
分かりました。纏めるのはどうでしょうか。
順番でやっていこうや。
はい。議会だよりで説明する分について、今福の1番からお願いします。
6番は出した方が良いね。
はい。どうですか。
意見書の提出請願について
この公民館でこういう意見があったと出すのではないでしょう。全体としてこういう目録を作るんでしょう。
(「はい」という声あり)
周布公民館の39番があるでしょう。ケーブルテレビで議員の闊達な意見が見える。1人の住民の質問を住民全体のような言い方は良くない。これは議会に対する警鐘みたいなものなので載せましょう。
(「はい」という声あり)
47番もね。
(「はい」という声あり)
それと58番。もっと議員は勉強しなさい。これ上げておこう。
はい。
TPPはどこかで取り上げたんですか。
どこかで取り上げようという話。
4回くらい出てきてますけど。請願が注目されることはあまりないですからね。
ふるさと寄附の使い道をチェック。
それ入れよう。
これは長浜で出たんですよ。元市の部長さんが何に使ったんだとおっしゃるから、まだ使ってませんよと。チェックがあるから大丈夫だと言ったら、それなら良いと。
美川どうですか。
88番の議会報告会の時期を考えて欲しいというのは、言ってもあの時期しかないよな。99番は熱心だね。
他どうでしょうか。
107番、3人しかいないうちの1人がおっしゃったのだが、「あんたらこんなことをしている場合じゃないだろうが、要望なんか言えと言われればいくらでも言う。そうではなく議員はもっと大事な仕事をしろ」と。本来

やるべき仕事をやれと、皆そのように思ってくださればありがたいと思っただけ。非常に傾聴する意見でした。もう一つ言えば、国府には何人も議員がいたが何をしていたのか全然見えてこなかったとね。それはちょっと苦しい意見だった。だから107番を上げておいてください。

芦谷委員長

はい。市長への申し入れをするのはいつまでとか、議会だよりに載せるのはいつまでといった目安は大体どんなものですか。

田中書記

議会だよりの発行日程から言うと、次が9月発行なんです。6月定例会の日程の関係で、毎年8月発行ですが今年度に限っては9月発行にせざるを得ないと考えています。9月に間に合うのであれば、それまでに下に下ろす作業をしなければいけないんですけど。回答を貰うのに時間がかかるのではと思います。

外浦次長

ちなみに昨年は11月発行時に執行部側回答が出ています。

田中書記

議会側から回答するものを先に、次回に上げる。別々に上げていましたから。

外浦次長

今回で言えば9月号です。

芦谷委員長

分かりました。市長に申し入れする日時は大体いつ頃ですか。

外浦次長

今日の段階で纏まったと思いますので、項目だけは。下ろす段階では項目の中身について、下から問合せはあると思います。その辺がしっかり答えられるように……。

芦谷委員長

では、議会だよりの発行日程に向いて6月23日にこの委員会を開催する予定なので、その時までには市長申し入れ分について纏めて、最後の確認をして出すということで良いですか。

田中書記

ここで皆さんに見ていただくということですか。

芦谷委員長

うん。最終的な案を作って持って出て見ていただいて、確認されれば市長へ出すということにしましょうよ、目標は。

(「はい」という声あり)

はい。議会側については事務局と副委員長でやりますのでよろしく願いします。

議会の分については9月1日号に間に合うように作るということですよね。

田中書記

はい。

芦谷委員長

一応議会報告会の中身の反省については、そういった形でやろうと思っています。またこの次の委員会の中で確認したいと思っています。

議会報告会の反省の終わりの所で、秋の井戸端会に向けて参加者集めや運営の仕方や、中身があると思いますがどんなご意見でしょうか。

飛野委員

すみませんその前に、今頃言ってすみませんが、先ほど長浜のが1つも

ピックアップされていないのですが。

柳楽委員 長浜自体がない。

飛野委員 報告書には一応上げてあるんですが。

田中書記 すみません、こちらのプリントミスだと思いますので、すぐ印刷してきます。

外浦次長 こっちが……。

田中書記 こっちを見てもらいましょうか。

芦谷委員長 長浜だけが落丁していますので、報告書を見ていただいてもし必要があればお願いします。

足立委員 訓練校の跡地のことも言われていたので、もし上げられるなら。

芦谷委員長 はい。

牛尾昭委員 これは結構おっしゃっていたな。県有地であって市有地ではないからな。市有地なら無料開放して欲しいというのを市長に言っても良いんだけど。等価交換をしなかったから県の持ち物なんだよ。文言は、県に要請して欲しいとするしかないだろうな。

飛野委員 それと3月定例会の、中山間地の交通弱者という話は他の公民館でも出ていたと思うので、ちょっとご検討ください。

芦谷委員長 分かりました。

牛尾昭委員 長浜の各町内会長が全員出てきて、それなりの意見を言われた。それぞれ重たいけど。町内会長同士で意見がぶつかった例もあったし、交通安全協会のことも、ある町内会長さんは「こんなもの入ったってメリットがないから入らないんだ」と。

飛野委員 メリットでやることだろうかどうかわからないけど。

芦谷委員長 他は良いですか。浜田カントリーのメガソーラーの件も一応上げましょうか。はい。

では以上のような所で長浜の意見を追加して、纏めさせていただきます。

あとは今回の参加者の関係、周知の関係について反省がもしあればお願いします。

飛野委員 報告書を見た時に分かったんですが、布施班長と岡本班長の所だけが3月議会と一般の意見とを分けて取り組んでいるんですね。他所はそうではない。その辺の徹底が出来てなかったのではないかと思います。

柳楽委員 今これを見て思いました。そのようにすれば良かったと。

牛尾昭委員 当初から1部2部という形でやりましょうということだったので。

柳楽委員 三隅の場合はもう、それをせずいきなり分かれたので。三隅はそのまま全部含めてやりました。視察の報告書も出来れば、こういう形でという

のがあればありがたいなとは思いますが。

芦谷委員長
柳楽委員

他にありませんか。

全般についてですよね。今回、ボイスレコーダーで録音だけさせてもらったんですが、やはり何班か分かれていると他の声が結構入って、やっている所の意見が聞きづらい部分もありました。後で纏めるのが難しいので、1回目やった時のように紙に書いていただく方が纏めやすいかと思いました。

牛尾昭委員

何回やっても人の増えない所があるんですよね。国府とか。例えば国府地区も結構広いので、場所を変えてやるとか国府の中でも違う所でやるというのも考えた方が良いのではないかと。周布は周布公民館しかないのか。逆に大麻とかへ行ったら。要はそのエリアの中で少し場所を変えてやってみるのもやり方なのかと思います。どちらにしても井戸端会があるので、その際に少し立地を変えてみる等、何度か試行錯誤しながらやった方が良いと思います。

芦谷委員長
野藤委員

はい。

牛尾昭委員が言われたように、同じ所で何度もやるのは、出ている人も固定化するというか。場所を変えてみたり色々な団体、例えば婦人会や青年団とか、そういう方向にした方が。常に決まった公民館へ行くのではなく、大麻もあれば井野もあるわけですから、地区は地区で良いですけど場所を変えた方が、様々な意見が出るように思います。

牛尾昭委員

今の話は国府でも言われたんですよ。結局、重要案件の意見交換会を作っているんだけど少しハードルが高すぎるんですよね。重要案件でないと出来ないのかという。例えば10人1グループくらいで来てくれと言われてれば、所管委員会が気軽に出前で意見交換会に行くといったことは、重要案件の意見交換会とは別に、常任委員会として地区や団体との意見交換会を承るようなことを、議会だよりの中で告知してみるのも手ではないですか。

芦谷委員長
牛尾昭委員

それは2番に入るんだけど、井戸端会とは……。

反省の中で、広報広聴委員会として皆さんの意見をいただこうと思うと井戸端会と議会報告会では吸収できない部分があるわけです。でもニーズがあると言われたので。それはそうだと思うし、重要案件の意見交換会だけ吸収出来ないとなると、気軽にお出かけしていく、来てもらうのは大変だと思うので。議論は必要ですがそのくらいのスタンスも必要だと思います。そうすればもっと身近に感じてもらえるようになるのではないかと思います。皆じゃなくて、3、4人で行くとか。そのように反省として思います。

芦谷委員長 それは是非やってみたい気はしました。しかし今の井戸端会との関係で、どう整理するかも話をしなければと思います。

平石副議長 井戸端会を場所を変えてやるという話があるなら、こちらから団体に声をかけて、何か1つ2つのためにやってみるのも手ではないかと思います。地区だけでなく。

野藤委員 手始めに大学生だったんですけど。選挙権が18歳以上に引き下げられましたし、若い人の意見を聞きたいと思います。

牛尾昭委員 社会貢献をしている大学サークルがあります。防災訓練に30数名来るんです。そういう所と意見交換をするのも良いかと思います。大学に正面から申し出すれば断られますから。県立高校には相手にしてもらえないし。だからそういうのをやってみる姿勢を僕らは持つべきではないでしょうか。

野藤委員 井戸端会で、1時間程度ならちょっと行ってみようかという気になるけど、1時間半や2時間というところちょっと行けないというのがあるような気がするんですが。1時間程度と言って議論が延びるのは良いですが、広報の段階で1時間程度としておくとか。騙すわけではないですが。参加しやすい時間かと思ったりするのですが。

牛尾昭委員 委員長、いまのは良いんじゃないですか。最初から2時間と言ったら2時間なんか無理だ、途中で抜けられないしというのものもあるかもしれないから。1時間程度でやりたいです。

野藤委員 今回の議会報告会は説明もあるからだけど、秋の方は1時間程度にしておくよ。

牛尾昭委員 海岸清掃も1時間ですよ。2時間と言えど誰も来ないから。

芦谷委員長 議会報告会の広報なんだが。旧町村には防災行政無線等を使って細やかにされるから多く来るが。今まで実施のお知らせが広報だけだよ基本的には。チラシは配るしポスターもあるけど。あの辺がもうちょっと、参加してもらいやすくなるようなことを考えないといけないかと思っています。

平石副議長 委員長ケーブルテレビに出なさいよ。

牛尾昭委員 ケーブルテレビ出てあなたが言いなさい。それと、あちこち歩いて来たんですが、浜田市の動員力は結構多いんです。他市町はなかなか動員に苦しんでいて、所沢は動員は気にするな。やることに意義があると言っている。浜田市の場合、旧市内は普段の生活にそんなに困っておられないんです。旧町村はこの際だから出て言わないとという気持ちがある、生活環境や制度を含めて。だから旧市内の動員が少ないのはそういう点に起因するのではと思います。だから先ほど野藤さんが言われた、場所を細かく変えていくのが近道で入口論ではないかと思います。

野藤委員 毎回同じ所ではなく、あなたのそばに行きますよみたいな姿勢が見えるのではないかと思います。

岡野委員 例えば石見公民館で範囲が広いんですよ。長沢にも児童館や公民館があるし、カバーしている範囲の中にもかなりあるんですよ。例えば国府だと釧路にも公民館があるし、有福とかでも良いと思います。そのように変えていって、ローテーションにしていかなないとなかなか、その地区内でも距離があるので。歩いて行ける範囲だと来るけど遠い所にわざわざ行かないのではないかと思います。

芦谷委員長 議題が井戸端会にもやや入っているので、ここで休憩して、次は2番へ向けて前向きな提言が出るように。休憩します。

[11時 40分 休憩]

[11時 50分 再開]

芦谷委員長 再開します。

2 地域井戸端会の開催について

芦谷委員長 議題2について。

牛尾昭委員 今年の井戸端会については、去年開催した会場とは違う会場を絶対導入してやる。それは各地区の議員さんが関係ある所で選んでいただいて。

平石副議長 リストアップすれば良い。

牛尾昭委員 リストアップしてそこでやるのはどうでしょうか。試験的に。

(「良いと思います」という声あり)

芦谷委員長 はい。それと井戸端会は去年は6ヶ所だったかな。

田中書記 はい、6ヶ所です。この5月の議会報告会が10ヶ所でやっているの、3回出られた班と2回出られた班があるので、それを交代にしてという形で去年はしました。

芦谷委員長 井戸端会は6回でないといけないの。10回したらいけないの。

田中書記 それはここで決めていただいて。

芦谷委員長 どうですかね、まず回数から。去年を踏襲するのか。

串崎委員 10回でも6回でもどちらでも良いと思いますが、問題は来場者をいかに増やすかでしょう。この地区では最低何人来てくれとお願いしてみるとか。とにかく人数を集めることが先決だと思います。とりあえず去年が6回なら6回で、人数を最低でも20人以上といった目標を立てながらやっていかないと。そのためには議員もそうですが市の職員にも協力してもらえるか、

してもらえるならかなり助かると思います。

牛尾昭委員 去年6ヶ所の会場を言ってみてください。
(「裏にあります」という声あり)

田中書記 石見、周布、金城、旭、弥栄、三隅です。旭は旭センター、金城は今福公民館です。弥栄会館、三隅公民館。

牛尾昭委員 回数を増やすと言っても、旧浜田はもう1ヶ所くらいあっても良いかもしれぬね。東と西と真ん中くらい。

芦谷委員長 という意見がありますがどうでしょうか。

野藤委員 上府とか。

牛尾昭委員 上府が場所的にはちょうど良いね。

岡野委員 ありましたっけ。

牛尾昭委員 上府はある。

岡野委員 公民館はなかったですか。
(「小学校がある」という声あり)

牛尾昭委員 宇野まで行けば一番奥だから、手前でやらないと。上府辺りが一番良い。上府なら国府からでも来れるし。

芦谷委員長 はい。

牛尾昭委員 浜田を3ヶ所にして。5班あるのかな。

田中書記 4班です。

牛尾昭委員 2班が3回やって2班が2回なのかな。報告会は。

田中書記 はい。

牛尾昭委員 何ヶ所やれば帳尻が合うのかな。

岡野委員 8ヶ所にすれば計算が楽ですよ。

田中書記 8ヶ所なら2回ずつということになりますね。

牛尾昭委員 来年の議会報告会を2回にしてあげれば良いじゃない。

平石副議長 5日間ついているのは辛いよ。

牛尾昭委員 正副議長は辛いかもしれないな。

芦谷委員長 では、どうですか。

足立委員 8回で良いんじゃないですか。

牛尾昭委員 どこかもう1ヶ所増やせば良い。

足立委員 上府入れれば良いんじゃないですか。

岡野委員 国府地区で上府を選出して。

牛尾昭委員 浜田、石見、上府。西は長浜辺りにするかね。

芦谷委員長 長浜は去年やってないからね。

牛尾昭委員 だから浜田、石見、上府、長浜で全部で10ヶ所だ。

芦谷委員長
牛尾昭委員
平石副議長
芦谷委員長
牛尾昭委員

進め方については班分けにして、紙に書いてもらうということですかね。
去年と同じようにワークショップで。
あとはテーマを決めてもらえば。
テーマを決める。テーマというのが大変なんだよな。
去年弥栄を担当した時に、区長や支所長皆に来てもらって、今弥栄エリアでどんな問題を議論した方が良いだろうかとということで、そこから抽出させてもらって3つくらい選んで各テーマでやったんです。そういうことが出来る所とそうでない所があると思います。出来る所はそのようにして、串崎さんそれは大丈夫だよな。

串崎委員
牛尾昭委員

大丈夫ですね。
多分他の自治区も、旧浜田以外はそういうのが割りに楽だと思えるんだがね。柳楽さんの所でやれば、6次産業化のテーマでやればすぐ来られる。

柳楽委員
平石副議長
芦谷委員長

是非おもてなしをやりたいです。
委員長、地区分けにしたということは団体とのやりとりは別に……。
あれはあれで、重要案件の意見交換会をしているから最初に言ったようなものについては再度広報か何かで……。

平石副議長

いえ、井戸端会でそっちをやっても良いのではという話ですよ。人が少ないのであれば、そういうパターンも考えられるのではないかという話を先ほど。

牛尾昭委員

井戸端会で8ヶ所というのは、去年やったようなオープンミーティングをやって、それ以外に副議長が言った分については、何ヶ所かやってみれば良いじゃない。1ヶ所でも2ヶ所でもそういう団体と。今年何ヶ所、来年何ヶ所というのは試験的にやってみればどうですか。色んな団体があるじゃないですか。皆でピックアップして。

外浦次長
平石副議長
外浦次長

重要案件の意見交換会との住み分けが、ちょっと難しいような気が。
井戸端会でやるという。
項目自体は何を話すかによって、井戸端会と同じような形になると思うので。

(「議会報告会の方で今度やればいい、来年」という声あり)

牛尾昭委員

もしくは、今年は18歳以上に選挙権がある関係で言えば、県大グループやリハカレと一緒に、選挙権の行使というテーマと、もしくは遠方からこの地へ来て不便を感じる所、学生生活をするにあたって困ること等の2本立てでやれば、委員会の仕事として出来るんじゃないの。そうすればどこともぶつからないだろう。

外浦次長

そうすると対象はこのメンバーですか、それとも全メンバーですか。細

かいことですけど。

芦谷委員長

例えば農協等がしたいとおっしゃれば産業建設委員会の人に来てもらった方がよいなと思ったんですよ。

野藤委員

ある程度、委員会でピックアップしてやれば。

芦谷委員長

段どり等は広報広聴委員会にらせていただいて、場合によってはそういった委員会へ振るかもしれないな。

平石副議長

重要案件の意見交換会みたいになっている。

牛尾昭委員

今年に関しては何回も言っているんだけど、18歳選挙権があるから、この委員会のメンバーを例えばリハカレと県大とやるなら、皆で行っても大変だから半分に分けて、取りあえず委員長が班長で副委員長が班長で2つに分けて、リハカレと県大と意見交換会をやっても良いんじゃないですか。この委員会の中だけでやれば誰にも迷惑かからないし。

外浦次長

この委員会だけでというのはちょっと考えた方がよいかと。

芦谷委員長

議運で色々と意見をおっしゃる方がいるので、色んなことを慮っておっしゃるんだろうが。議運に相談しないと。

牛尾昭委員

いまの話を委員長が、こういう結果が出ているんですけど所管委員会だけでやらせてもらった方がよいのか、それとも全議員でやった方がよいのかを議運で諮って欲しいと言えば、大体皆広報でやれとおっしゃるわ。それなら良いんでしょう。

外浦次長

そうですね。私が思うのは、議会全体としての活動であるべきではないかと思うんです。

牛尾昭委員

議運で「委員会だけでやりなさい」と言われるか、それか希望者入れてくれとか、どちらかになろうかと思しますので、言ってみてください。

芦谷委員長

はい。それでは考え方を整理してみましよう。どう言えば良いか。

牛尾昭委員

考えすぎの人がいらっしゃるから困るな。

芦谷委員長

では順番に整理してまいります。まず井戸端会については6が8に増えます。浜田、石見、上府、長浜。あとは金城、旭、弥栄、三隅と。班割は今の4班を、また時期を見て割り振ります。

問題は会場を変えるという話ですね。もう会場を決めないといけないんですよ。

田中書記

日時と会場を早めに決めていただいて。一応テーマも。広報するにあたって今回は町内会に回覧します。まず時期です、いつするのか。

牛尾昭委員

去年はいつだったかな。

田中書記

去年は10月13、14、15日です。去年は改選の臨時会があったので、それまでにとということでその時期に持ってきました。今年も臨時会もありませ

野藤委員 逆算すると、市報に載せる段どりから言うと8月頭くらいまでには大枠を決めておかないと。
 牛尾昭委員 決めれば良いじゃない。
 芦谷委員長 私もそう思っていました。大体の所を。
 牛尾昭委員 全部夜だったのかな、昼もやったのかな。
 田中書記 夜です。すみません先に希望を言っても良いですか。
 (「はい」という声あり)
 8会場とするなら4日間となるとと思いますが、第一希望が10月24から4日間、第二希望が10月18日から4日間です。
 芦谷委員長 どちらが良いですか。
 牛尾昭委員 10月は28、29、30日は川越の関係があるからな。
 川越は28日の晩もありますか。
 それは引っ掛からないんだよ。
 平石副議長 事務局の第一希望に合わせますか。
 芦谷委員長 良いですか。では24から27まで。
 飛野委員 晩だね。
 芦谷委員長 晩です。テーマは後日だとしても、会場はあたりを付けておけば良いんだけどね。上府は決まりましたね。
 外浦次長 すみません上府はどこで……。
 野藤委員 上府の公民館。小学校の下の所。
 牛尾昭委員 広い所がある。あとは長浜のマリン交流センター。
 田中書記 マリン交流センターは長浜公民館の所ですか。
 牛尾昭委員 去年は周布でやっているから今年は長浜で。
 田中書記 あとは浜田公民館と石見公民館で良いですか。
 牛尾昭委員 石見は長沢でやるか。
 野藤委員 良いと思います。
 岡野委員 良いですね長沢も。
 牛尾昭委員 石見は長沢でやって、浜田公民館をどこにするかだな。
 野藤委員 原井小学校は公民館的に使えるんですかね。
 牛尾昭委員 ああ、原井小でやるか。
 芦谷委員長 やりましょう。
 野藤委員 原井小学校は公民館としての機能がついているから。
 牛尾昭委員 原井小でやろうよ。
 芦谷委員長 はい、金城は。

柳楽委員
平石副議長
牛尾昭委員
野藤委員
牛尾昭委員
野藤委員
平石副議長

(「変えられない」という声あり)

今福で。旭は。

どっちへ行くかですね。

木田へ行くか津川へ行くか。

周辺人口はどちらが良いのかな。

和田の小学校も使えますけどね。

津川と言えば遠いな。木田の方がまだ近いか。

和田小学校が中間だなと思うんですが。

和田小学校は今何しているの。

(「公民館施設」という声あり)

ああ、それなら。

柳楽委員
牛尾昭委員
串崎委員
芦谷委員長
牛尾昭委員
飛野委員
野藤委員
牛尾昭委員
飛野委員
芦谷委員長
飛野委員
牛尾昭委員
芦谷委員長
飛野委員
牛尾昭委員
芦谷委員長

和田は木田からかも近いです。

弥栄はもう杵束にするしかないだろう。

仕方ないですね。

杵束ね、はい。

三隅はどこにすれば良いのかな。

白砂、三保、黒沢。

三保が良いかもしれないな。

三保が良いかもしれないね。

白砂もなかなか活発だからね。

白砂ね。

黒沢も活発なんだ。ああいう中山間地も入ってあげたいと思うけどね。

白砂は墓地問題もあるから良いかもしれないね。

ああ墓地問題な。黒、白どっち。

黒沢が熱心なんだよね。

決まりましたね。美又、和田、杵束、黒沢で。

ではこれは事務局の方で会場と接触していただいて、空き具合の確認をしてください。日程調整はどうしたら良いかな。旧町村を4日間ざっと回ると、旧浜田と。そういうことで良いでしょう、順番は別として。毎日、旧浜田1ヶ所、旧町村1ヶ所ずつやっていく感じで。

田中書記

はい。後はあちらのスケジュールと合わせて、ダメだったらまた言うということで良いですか。

芦谷委員長

そうしましょう。テーマや進め方やら、前回の井戸端会の紙に書く方式を踏襲すると思いますが、また何かあれば日にちはもうちょっとあるので詰めましょう。テーマが厳しいな。

牛尾昭委員	テーマは浜田自治区以外の自治区は、支所長と相談すればそれなりのテーマが出てきますよ。それは済むと思うんだけど、旧浜田は旧浜田の議員で少し相談した方が良いかもしれない。ここで議論すると時間がかかり過ぎる気がします。
芦谷委員長	はい、ではまたやりましょう。この中の旧浜田ですか。
牛尾昭委員	うん。とりあえず僕らでどういうテーマが良いかと、どのようにするかを後で話した方が良いんじゃないかと。ここで皆さん込みでやったら大変でしょう。
芦谷委員長	大変急がすようでざっと大まかですが、2番まで出ましたので、これは事務局の方で纏めていただいて、今の件についてはまた次回に案を作ってもらおうということで、前へ進めたいと思いますがよろしいですか。 (「はい」という声あり)

3. その他

(1) 行政視察の反省

芦谷委員長	行政視察の反省について説明をお願いします。
田中書記	報告書がまだ出ていないんです。
岡野委員	私の分は今日提出しますので。
田中書記	よろしくをお願いします。一応、この間行政視察をしていただいて、皆さんの心に一番残っているのは議会広報のリニューアルではないかと思いますが、それについて、来年改選がありますので、どういった方向ですか。 (「きれいに変える」という声あり) きれいに変えるなら予算も伴いますので。
平石副議長	校正をちょっと、出来る所から変えれば良いかなと思います。
田中書記	それについて今日は話をさせていただいたら良いかと思います。
牛尾昭委員	折角行ったので、向こうが言っていたように良い所を皆パクったという話もあったし、良い所を交えるというか、今の予算の中で、これならすぐ導入出来るというのを6月議会から導入したらどうだろうか。改選後と言えど何のために視察に行ったのかぼけてしまうので、すぐ出来ることとちょっと時間をかけることというように分けて、そのようにしたらどうでしょうか。
田中書記	すみません良いですか。段組みとか色々もう仕様で謳っているんですよ、契約の時に。
牛尾昭委員	だから可能な中で、あの中でどこまで出来るかを柏村と交渉して。
足立委員	段組みは変えずにイラストを抜いて、枠線を抜いたりといった部分から

手をつけましょうということだと。本格的リニューアルは新年度に向けてというところで。

田中書記

二段階にしてということですか。

平石副議長

そう。取りあえず今の段階で何が出来るかを見て。

芦谷委員長

はい分かりました。行政視察の分で他の問題もありますが議会だよりも今集中しているので、議会だよりも今すぐした方が良いというのがもしあれば出していただいて、出来るものなら検討したいと思いますし、やがてする分はまた出してもらいたいと思います。

野藤委員

印刷会社に見せて、どの辺が取り入れられるかを聞いた方が早いんじゃないですか、ここで素人が言うよりは。

平石副議長

次からこんな感じにしようと思うんだがと。

野藤委員

契約内容を鑑みて、どうかと。

芦谷委員長

それは業者さんも厳しいよ。

牛尾昭委員

業者に一応言ってみて、本当に委員長が言うように業者が厳しいと言うかどうか分からないじゃないですか。

野藤委員

これはこの方が良いですよ、とか。

牛尾昭委員

この方が楽ですと言うかもしれないからな。

野藤委員

だから一応下話をしてみてください。

田中書記

見ていただくのは別に良いと思うんですが。

外浦次長

見ていただいたら、また良いヒントが出るかもしれませんので。

田中書記

1点気になったのが、視察に行った時にちょこちょこ変えるより一度に変えた方がインパクトがあると、多分あの中で説明をされたと思うんですよ。なのでそこがある程度期間を、いつからするということを決めて、そこでバツと変えるのが良いのか、今言われるように一段階二段階に分けて変えるのが良いのか、そこが気になる所です。

野藤委員

結局は表紙と、人間を取り上げて取材をするじゃないですか。あの辺を変えるのは別に大丈夫だと思うんですけど。

牛尾昭委員

それが6月から出来るかと言えば、やはり議運に一言言わなければいけないだろう。質問タイトルとか答弁者の名前とか、なるべく省くとか落とすという。

田中書記

あれからしますか。

平石副議長

今までの校正段階で省けるもの。

岡野委員

余白の使い方はなかなか難しいと思います。全体のバランスもあるし。空いていると埋めたくなるから。

田中書記

この分で急に余白が出てくると、反対に戸惑われたりしないかなと。

牛尾昭委員 空白があった方が読みやすいもんね。

外浦次長 確かにこれ、読みやすいですね。

牛尾昭委員 あとは、新年度は大幅変更といっても、6、9、12くらいで変えられる所だけ変えていくというのはどうですか。新年度からは徹底して真似る所は真似る。その方が、読んでもらえる議会報の方が良いもんね。

芦谷委員長 では業者に取り入れが可能かどうか問い合わせてもらいますが、これとこれとこれというのはいないですか。一般質問の文言が分かり難いという意見が議会報告会で出ていました。

平石副議長 それは個人的なものかと。

芦谷委員長 何か編集基準を持っていた方が良いかと。もう1つは委員会報告がどうも読みづらいというのが、視察に行つて気になりました。

牛尾昭委員 質問と答弁とあるけど、答弁は答弁の中にあるわけだから、職名を省いたりといった作りで良いんじゃないですか。今はタイトルに質問と答弁を書いているけど合わない場合もあるし、文章を纏める中で出してもらえば、あの辺を取り入れたら空白が出来るし。向こうはタイトルに答弁を省いているじゃない。

田中書記 大きい答弁ということですよ。

野藤委員 議運でやらないとですよ。突然そうしますと決めるわけにいかない。

牛尾昭委員 10日の議運でその辺を言わないと。

芦谷委員長 だから、これとこれとこのようにするからと変える柱を立てて、それを理解して説明されないと、いきなり思いついたことを言うと議運も混乱するから。

牛尾昭委員 あきる野市報を議運に見てもらって、こういう所をとりあえず真似たら良いと思うんだがと行って諮ってみてよ。

足立委員 一度に変えるのは難しい。まずは質問と答弁という文字からでも変えていかないと。

田中書記 そうですね。

岡野委員 何とか議員とかも要らないでしょう。

田中書記 この議員ですね。

牛尾昭委員 議員がしゃべるのは当たり前なんだけど、今まで不思議に思わなかった。

芦谷委員長 足立委員が言った、質問答弁というのはどこの話かな。

足立委員 だからその、市長とか経済部長とか。

田中書記 ここのことですよ。だから各行数は増えるということですよ。

足立委員 文字数がね。

芦谷委員長 前は職名が入ってきたよね。

外浦次長 逆に入れたんですよ。誰が言ったか入れろと市民から声があって入れました。

田中書記 誰が答えたか分からないということで。

足立委員 誰が答えても浜田市としての答弁だから、という話だったでしょう。

牛尾昭委員 執行部の答弁で間違いがないんだから。

足立委員 誰が答えたかは重要ではないでしょう。

芦谷委員長 変わったんだよ。

足立委員 変わったけどもよく考えてみると、浜田市の答弁なんだから。

岡野委員 誰が答えたかを知りたいというのがあるんでしょう。

田中書記 そうです。

牛尾昭委員 一部の人にとってはあるだろうけど。例えば議会報告会なら議員しか議会報告にはいないんだから、議員は要らないと言われて初めて「ああそうだな」と思うくらいだから。あちこち引っ掛かっていたら落とせないからね。

平石副議長 校正の中で枠外にQAと出来ないですか、向こうはそうなっている。

田中書記 そうなんですよ。

平石副議長 多分難しい。

外浦次長 中が全部カラーというのもあって見やすいのかなと。

田中書記 違いますよね。文字の大きさは大体同じなんですけど、これ多分4段でスペースが取ってあるんですよかなり。

足立委員 紙を変えてもらうのはOKなんですか。

田中書記 それは来年度からにならないと。

牛尾昭委員 それは仕様が決まっているよ。大きく変えるのは新年度からだね。

田中書記 新年度からということで良いですかね。

牛尾昭委員 一番自分が書きたいものだけかいつまんで。

平石副議長 線を外すとか出来そうかな……。

田中書記 これで線を外したら反対に見難くなることないですかね。

平石副議長 絵を取るとか。3人いるのかな。

田中書記 3人なんですよ、6段編成だから。

野藤委員 見やすいですね。

田中書記 紙面が増えます。他のものは一切入れずに。こっちは24ページですね。

足立委員 変えられる所だけ変えていきましょうよ。次の構成を見てみないと。

田中書記 ここの中に入ってもQAだけにしましょう。

牛尾昭委員 一応コピーを議運メンバーに配って、変えられる所から変えたらと思うが了解してくれとおっしゃってくださいよ。

芦谷委員長
田中書記
牛尾昭委員
芦谷委員長
平石副議長
芦谷委員長
柳楽委員
牛尾昭委員
芦谷委員長
牛尾昭委員
外浦次長
田中書記
芦谷委員長
外浦次長
柳楽委員
田中書記
芦谷委員長

はい。そう言いましょう。
10日の議運ですか。
10日の議運で。変えられる所を変えますと。
一般質問のQ Aと、委員会報告がちょっと分かり難いなと思ったんだが、あの辺はこの次かな。
委員長報告などは構成を合わせないといけないでしょうが、一般質問は個人の気持ちの問題だろうし。
議会報告会でもそういう声があったので、それもまた含めて議運で話してみたいと思います。各会派の調整も徹底するように。
では議会だよりについては一応印刷屋さんに見ていただき、変えられるところがあれば変えていく。あきる野市の例を議運にお諮りして、出来る分については広報広聴委員会で検討しますということを審議してもらおうと思います。
是非入れていただきたいのが、次の定例会の日程は入れていただくことと、この間の報告会後のグループ討議の時に、委員会等の傍聴もしてみたいというお話があったので、それも載せられたりするのかなと。議会が終わる時には次の日程が出ていますよね。
議会報はいつ出るのかな。6月議会分は。
9月1日です。
それなら9月議会に間に合うね。
今回はたまたま9月なんだよね。普通は……。
普通は8月です。多分原稿は後付けで流すから、最終日の議運で決定なので出来なくはないです。
はい。何か。
予定に関しては、前の定例会の最終日には粗方出るので。ただ細かいことを言えば、前段の議運で正式に決定するので、ほぼ日にちが変わることはまずないとは思いますが。
これにもありますが「変更の場合があります」と。
そうですね。
それでは行政視察の反省の中から議会だよりのことが出ましたので、議会だより42号の発行日程です、手元に資料があります。23日に委員会を開催することになっていますので、委員会の日程について確認しておいてください。
1点お諮りしたいのが、例年だと6月については8月1日に発行ですが、議会日程が後にずれましたので、その関係で9月1日の発行になることだけ確

認をお願いします。よろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

はい、ではお願いします。ではまた23日にお会いしましょう。その時までには宿題諸々やってきますから。井戸端会の日程だとか、あるいは市長へ申し入れる案件の整理、市議会に対応する案件の整理等、副委員長そのようにやっていきましょう。

申崎副委員長

はい。

芦谷委員長

他に何かありませんか。

田中書記

すみません、42号の表紙写真ですが、このたびは9月1日の発行になりますので、期間があるのでまた皆さんに考えていただいて、行事等見てもらっていたらと思います。8月最初の行事はもうダメなんですけど、7月までの行事でしたらなんとか。

牛尾昭委員

7月2日から和紙サミットがあるよな。

田中書記

また考えていただけたらと思います。今度は防災訓練とか、去年はヒラメの放流とかしたんですけど時期がずれてしまうので。お願いします。

牛尾昭委員

4、5はあったのかな。

柳楽委員

温泉まつりがありましたね。

芦谷委員長

他にありませんか。

(「なし」という声あり)

では広報広聴調査会を終わりたいと思います。

[12時 05分 閉議]

浜田市議会調査会規程第6条の規定により、ここに調査会記録を作成する。

議会広報広聴委員会委員長 芦谷英夫